

戦後における保健体育科教員養成機関の変遷（2）：国立大学教員養成学部スポーツ・健康に関するコースや専攻を設置するゼロ免課程について

掛水通子

はじめに

本研究者は女子体育教員養成機関の変遷に関心を持ち、戦前から戦後へと研究を進めてきた。ところが、戦後は新制大学の多くが共学となり、ほぼ全体育教員養成機関を対象に研究することが必要となった。前報（掛水、2000）では、国公立の全大学・短期大学保健体育科教員養成機関の設置、改組、廃止等の変遷とその特色、問題点を報告した。そのなかで、国立大学教員養成学部の特別教科教員養成課程保健体育科の新設と廃止、それに取って代わるように現れた体育関係ゼロ免課程の設置は戦後の特色の一つであると述べた。しかし、国立大学教員養成学部ゼロ免課程の変遷については、紙幅の都合で、かつて特別教科教員養成課程保健体育科を設置していた9大学以外は報告できなかった。

国立大学教員養成学部ゼロ免課程に関しては清野（1991）らの家政系専攻に関する一連の報告、羽田（1997）、渡部（1989）等の報告があるが、スポーツ・健康に関するゼロ免課程（注1）については報告されていない。

本研究の目的は、国立大学教員養成学部におけるスポーツ・健康に関するゼロ免課程の設置状況の変遷と特色を明らかにすることである。本研究では、国立大学教員養成学部に対する調査から得られた各大学関係資料、文部省関係資料、官報等を資料として用いた。

昭和末から国立大学教員養成学部は改組のうねりが続き、いまだにそのうねりの中にある。周知のように、旧教員養成学部中、2教育学部が1986（昭和61）年、1992（平成4）年に目的養成をやめ教育学

部から他学部へ改組し、1996（平成8）年から1999（平成11）年までに9大学が「教育」という文字を残しながら幅を広げた学部名称へ変更した。さらに、教育学部の統廃合の計画までが報道され（読売新聞、2000）、新たな問題を生じている。これは保健体育科教員養成およびスポーツと健康に関するゼロ免課程のみに関わるのではなく、全教科と全課程に関わることである。さらには、教員養成色が濃い私立体育系大学にも関わることもある。

1 国立大学教員養成学部におけるゼロ免課程

（1）ゼロ免課程の変遷

①誕生の経緯

ゼロ免課程は少子高齢化社会を迎えて、学校教員の需要と供給の関係が崩れたため、教員養成課程の定員を新課程に振り替えることによって誕生した。1986（昭和61）年7月29日に文部省高等局長から教員養成学部を置く国立大学長あての「国立の教員養成大学・学部の今後の整備の方向について（通知）」で、国立の教員養成大学・学部の今後の整備に関する調査研究会議の報告が伝えられた。その中で、教員養成大学の卒業生が教員になることが困難になってきているので、教員養成大学・学部のあり方を検討し、整備再編を進める必要があると述べられた。整備等を進めるに当たっての留意点、整備等の具体的な2つの在り方が示された。一つは入学定員の一部を振り替え他学部等の組織を充実する方向、他は「教員養成課程の入学定員の一部を振り替え、教員養成学部の中に教員養成以外の職業分野へも進

出することを想定した課程等を設置する方向。この場合、課程等の必要によっては、教員免許状の取得を必須としないものも許容するものとする。」というものであり、他の職業分野進出を想定した課程例として、情報、日本語教員、カウンセラー、社会教育の指導者、福祉などの関係者を養成する課程が示され、さらに特定の専門分野にとられない高度の教養と柔軟な思考力を身につけた人材を養成する例として、教養、国際関係、地域研究等の課程が示された。これに対応してゼロ免課程が誕生したのである。

②ゼロ免課程新設の状況

最初の設置（昭和62年）から現在（平成12年）までの14年間のゼロ免課程の新設の状況を表1に示した。1987（昭和62）年4月1日に小学校教員養成課程の定員を振り替えて、初のゼロ免課程である総合科学課程が山梨大学と愛知教育大学に設置された。山梨大学は日本文化、法経、理数の3コースであり、愛知教育大学は日本語教育、情報科学の2コースであった。

1988（昭和63）年には11大学に16のゼロ免課程が設置された。東京学芸大学は教育学部を教育系、教養系に分け教養系に4課程を設置した。この改組について、「これら4つの課程は、現代社会が高等教育にもとめる新しい教育内容を備え、ここに学ぶ学生たちが、時代の要請に応える専門的な能力をはぐくみ、高度な技術を身につけて人類社会の多面的な発展に有為な人材になることをめざしている」（東京学芸大学、2000）と説明している。

1989（平成元）年は12大学16課程と最も設置数が多い（注2）。1987（昭和62）年から1989（平成元）年までの3年間で25大学教員養成学部に設置された。当時は49教員養成学部が存在していたので過半数に達した。初期には、多くの大学で教員養成数削減策からゼロ免課程へ足並みを揃えて急激に改組した状況がうかがえる。1990（平成2）年以後の新設は年3大学以内で、今日までの11年間で19大学に設置された。

一旦設置したゼロ免課程も、設置2年目から改組する大学もあった。表1の大学名欄で括弧に入れた

名は改組による設置をした大学である。特に1996（平成8）年以後の改組、再改組が目立つ。初期の設置課程では、大阪教育大学教養学科を除いて全て改組され、さらにおよそ三分の一は再改組を終えている。次項で述べる教員養成課程五千人削減問題が影響し教員養成学部が急速に変化して行く様子を示している。

課程名で見ると、1987（昭和62）年は総合科学課程のみであり、1988（昭和63）年も総合科学が5課程で最も多い。初のゼロ免課程設置に際して、総合科学というどのような学問にでも対応できる名称が用いられたと見ることができる。以後、生涯、情報、環境、文化、社会、スポーツ、芸術などの名に分化し、総合科学の名称はごく少数となった。現在では生涯教育課程が最も多い。

課程名からスポーツ・健康に関する課程と判断できる課程は、1989（平成元）年設置北海道教育大学旭川分校健康科学課程、金沢大学スポーツ科学課程、1994（平成6）年設置千葉大学スポーツ科学課程、1995（平成7）年設置信州大学生涯スポーツ課程、1997（平成9）年設置熊本大学生涯スポーツ福祉課程、1998（平成10）年設置新潟大学健康スポーツ科学課程、山口大学健康科学教育課程、1999（平成11）年設置愛媛大学生生活健康課程、福岡教育大学生涯スポーツ芸術課程の9課程である。他の課程は課程名だけからスポーツ・健康に関するコースや専攻を設置しているかどうかを判断することは困難であるが、課程の内容を見ると、表1に示したように全課程の四割程度にスポーツ・健康に関するコースや専攻が設置されている。

③教員養成課程五千人削減問題

1997（平成9）年には教員養成課程五千人削減問題により、さらに教員養成学部は改組を迫られた。田中（1997）によると、4月15日には当時の文相が「教員養成課程学生五千人程度の削減」を意見表明、5月9日の日本教育大学協会の臨時学長・学部長連絡協議会での文部省高等教育局・教育大学室長の説明では98年度千人、99年度千人、2000年度2千人、内訳は小学校2千人、中学校3千人であった。これは各大学を直撃し、例えば新潟大学教育学部の場合、

表1 国立大学教員養成学部におけるゼロ免課程の新設状況

昭和62年4月から平成12年4月				
設置年	大学名	課程名	スポーツ・健康に関するコースや専攻の有無	改組等年
昭和62年4月1日	山梨	総合科学	無し	平成10年募集停止、改組
昭和62年4月1日	愛知教育	総合科学	無し	昭和63年改組
1987(昭和62)年計 2		2		
昭和63年4月1日	北海道教育函館	総合科学	有り	平成2年増設、平成11年募集停止、改組
昭和63年4月1日	埼玉	社会教育総合	有り	平成11年募集停止、改組
昭和63年4月8日	東京学芸	国際文化教育	無し	平成12年募集停止、改組
		人間科学	有り	平成12年募集停止、改組
		情報環境科学	無し	平成12年募集停止、改組
		芸術	無し	平成12年募集停止、改組
昭和63年4月1日	横浜国立	文化研究	無し	平成2年増設9年募集停止、改組
		基礎理学	無し	平成2年増設9年募集停止、改組
		生涯教育	有り	平成2年増設9年募集停止、改組
昭和63年4月1日	富山	情報教育	無し	平成9年募集停止、改組、11年改組
昭和63年4月1日	福井	情報社会文化	無し	平成11年募集停止、改組
昭和63年4月1日	(愛知教育)	(総合科学)	有り	人間社会コース等増設、12年募集停止、改組
昭和63年4月1日	京都教育	総合科学	有り	平成9年改組
昭和63年4月1日	大阪教育	教養学科	有り	
昭和63年4月1日	鳥取	総合科学	無し	平成11年募集停止、改組
昭和63年4月1日	島根	社会教育文化	無し	平成8年募集停止、改組11年改組
昭和63年4月1日	香川	総合科学	無し	平成10年募集停止、改組
1988(昭和63)年計 11		16		
昭和元年4月1日	北海道教育札幌	芸術文化	無し	平成8年改組、平成11年改組
平成元年4月1日	北海道教育旭川	健康科学	有り	平成8年募集停止、改組11年改組
平成元年4月1日	茨城	情報文化	無し	平成11年改組
平成元年4月1日	金沢	総合科学	無し	平成8年募集停止、改組
		スポーツ科学	有り	平成8年改組
平成元年4月1日	静岡	総合教育	有り	平成10年募集停止、改組
平成元年4月1日	和歌山	文化社会	有り	平成8年募集停止、改組、11年募集停止、改組
		生産科学	無し	平成8年募集停止、改組、11年募集停止、改組
平成元年4月1日	岡山	総合教育	有り	平成11年改組
平成元年4月1日	山口	総合文化教育	無し	平成8年改組、平成10年改組
平成元年4月1日	愛媛	情報社会	無し	平成8年募集停止、改組、平成11年改組
平成元年4月1日	高知	総合科学	無し	平成10年募集停止、改組
平成元年4月1日	佐賀	総合文化	有り	平成8年募集停止、改組
平成元年4月1日	大分	情報社会文化	無し	平成9年改組、平成11年改組
平成元年4月1日	宮崎	人文社会	無し	平成11年募集停止、改組
平成元年4月1日	琉球	総合科学	無し	平成9年改組、平成11年募集停止、改組
1989(平成元)年計 12		16		
平成2年4月1日	(北海道教育函館)	(総合科学)	(有り)	平成11年募集停止、改組
平成2年4月1日	北海道教育岩見沢	社会教育	有り	平成11年募集停止、改組
平成2年4月1日	北海道教育釧路	総合科学	有り	平成11年募集停止、改組
平成2年4月1日	宇都宮	総合教育	無し	平成6年募集停止、平成11年改組
平成2年4月1日	(横浜国立)	総合芸術	無し	平成9年、募集停止改組(学生受け入れ10年)
平成2年4月1日	滋賀	情報科学	無し	平成12年募集停止、改組
平成2年4月1日	三重	情報教育	無し	平成9年改組、平成11年改組
1990(平成2)年計 3		6		
平成3年4月1日	秋田	情報科学	無し	平成5年改組、平成10年改組
平成3年4月1日	福岡教育	総合文化科学	有り	平成11年募集停止・改組
1991(平成3年)計 2		2		
平成4年4月1日	山形	総合教育	有り	平成11年募集停止・改組
1992(平成4年)計 1		1		
平成5年4月1日	(秋田)	(情報科学)	(無し)	平成10年募集停止・改組
1993(平成5)年計 0		0		
平成6年4月1日	千葉	スポーツ科学	有り	平成11年改組
1994(平成6)年計 1		1		
平成7年4月1日	福島	生涯教育	有り	
平成7年4月1日	信州	生涯スポーツ	有り	平成11年改組
平成7年4月1日	奈良教育	総合文化科学	無し	平成11年募集停止・改組

平成 7 年 4 月 1 日 (鳥取)	(総合科学)	(無し)	平成 11 年募集停止・改組
1995 (平成 7) 年計 3	3		
平成 8 年 4 月 1 日 (北海道教育札幌)	(芸術文化)	(無し)	平成 11 年改組
平成 8 年 4 月 1 日 (北海道教育旭川)	国際理解教育	無し	平成 11 年改組
平成 8 年 4 月 1 日 (宮城教育)	生涯教育	有り	平成 11 年改組
平成 8 年 4 月 1 日 (茨城)	生涯教育総合	有り	
	総合教育	有り	平成 11 年募集停止・改組
	(情報文化)	(無し)	
平成 8 年 4 月 1 日 (金沢)	人間環境	無し	
平成 8 年 4 月 1 日 (和歌山)	総合科学	有り	平成 11 年募集停止・改組
平成 8 年 4 月 1 日 (山口)	(総合文化教育)	有り	平成 10 年改組
平成 8 年 4 月 1 日 (島根)	生涯学習	有り	平成 11 年改組
平成 8 年 4 月 1 日 (愛媛)	情報文化	有り	平成 11 年改組
平成 8 年 10 月 1 日 (佐賀)	美術・工芸	無し	
	国際文化	無し	
	人間環境	有り	
1996 (平成 8) 年計 11	11		
平成 9 年 4 月 1 日 (三重)	生涯教育	有り	
平成 9 年 4 月 1 日 (滋賀)	(情報科学)	(無し)	
平成 9 年 4 月 1 日 (富山)	総合教育	有り	平成 11 年募集停止・改組
平成 9 年 4 月 1 日 (京都教育)	(総合科学)	(有り)	
平成 9 年 4 月 1 日 (熊本)	生涯スポーツ福祉	有り	平成 11 年改組
平成 9 年 4 月 1 日 (大分)	人間福祉科学	有り	平成 11 年改組
	(情報社会文化)	(無し)	平成 11 年改組
平成 9 年 4 月 1 日 (鹿児島)	生涯教育総合	有り	
平成 9 年 4 月 1 日 (琉球)	(総合科学)	(有り)	平成 11 年募集停止・改組
平成 9 年 10 月 1 日 (横浜国立)	地球環境	無し	
	国際共生社会	無し	
	リハビリ文化	無し	
1997 (平成 9) 年計 8	8		
平成 10 年 4 月 1 日 (秋田)	地域科学	無し	
	国際言語文化	無し	
	人間環境	無し	
平成 10 年 4 月 1 日 (新潟)	健康スポーツ科学	有り	
	学習社会ネットワーク	無し	
	生活環境科学	無し	
	芸術環境創造	無し	
平成 10 年 4 月 1 日 (山梨)	生涯学習	有り	
	国際共生社会	無し	
	ワトメィス	無し	
平成 10 年 4 月 1 日 (岐阜)	生涯教育	有り	
平成 10 年 4 月 1 日 (静岡)	生涯教育	有り	
	総合科学教育	無し	
	芸術文化	無し	
平成 10 年 4 月 1 日 (山口)	健康科学教育	有り	
	実践臨床教育	無し	
	情報科学教育	無し	
	(総合文化教育)	(無し)	
平成 10 年 4 月 1 日 (香川)	人間発達環境	無し	
平成 10 年 4 月 1 日 (高知)	生涯教育	有り	
平成 10 年 4 月 1 日 (長崎)	情報文化教育	無し	
1998 (平成 10) 年計 20	20		
平成 11 年 4 月 1 日 (北海道教育札幌)	地域環境教育	無し	
平成 11 年 4 月 1 日 (北海道教育函館)	生涯教育	有り	
	芸術文化	無し	
	国際理解教育	無し	
	情報社会教育	無し	
平成 11 年 4 月 1 日 (北海道教育旭川)	地域環境教育	無し	
	芸術文化	無し	
平成 11 年 4 月 1 日 (北海道教育釧路)	生涯教育	有り	
	地域環境教育	無し	

平成11年4月1日(北海道教育岩見沢)	国際理解教育	無し
平成11年4月1日(山形)	生涯教育	有り
平成11年4月1日(茨城)	生涯教育	有り
平成11年4月1日(宇都宮)	人間環境教育	無し
平成11年4月1日(埼玉)	人間環境教育	有り
平成11年4月1日(千葉)	生涯教育	有り
平成11年4月1日(富山)	環境教育	無し
平成11年4月1日(福井)	生涯学習	有り
平成11年4月1日(信州)	人間発達科学	無し
平成11年4月1日(三重)	生涯教育	無し
平成11年4月1日(奈良教育)	生涯教育	有り
平成11年4月1日(和歌山)	情報教育	無し
平成11年4月1日(岡山)	地域文化	有り
平成11年4月1日(鳥取)	地域社会	無し
平成11年4月1日(島根)	(生涯スポーツ)	(有り)
平成11年4月1日(愛媛)	教育のつながり	無し
平成11年4月1日(福岡教育)	人間発達科学	無し
平成11年4月1日(大分)	総合教育	有り
平成11年4月1日(宮崎)	生涯学習	有り
平成11年4月1日(琉球)	国際文化	無し
1999(平成11)年計	自然環境教育	無し
平成12年4月1日(弘前)	(総合教育)	有り
平成12年4月1日(岩手)	人間文化	無し
平成12年4月1日(東京学芸)	地域政策	無し
平成12年4月1日(愛知教育)	地域科学	無し
平成12年4月1日(滋賀)	(生涯学習)	(有り)
平成12年4月1日(広島)	生活環境福祉	無し
平成12年4月1日(熊本)	生活健康	有り
2000(平成12)年計	芸術文化	無し
	(情報文化)	(無し)
	生涯スポーツ芸術	有り
	共生社会	無し
	環境情報教育	無し
	(人間福祉科学)	(有り)
	(情報社会文化)	(無し)
	生活文化	有り
	生涯教育	有り
	生涯教育	有り
	生涯教育	有り
	芸術文化	無し
	生涯学習	有り
	生涯教育	有り
	国際理解教育	無し
	情報教育	無し
	環境教育	無し
	情報教育課程	無し
	環境教育課程	無し
	生涯活動教育系	有り
	科学文化教育系	無し
	言語文化教育系	無し
	人間形成基礎系	無し
	地域共生社会	無し

出典：大学教育研究会監修、平成12年度全国大学一覽、文教協会、2000年。各大学平成12年度学生便覽、履修の手引きおよび、各大学への調査から作成した。

- 注
- ・北海道教育大学5分校は1校と数えた。
 - ・ゼロ免課程増設・改組の場合は大学名を()内に入れ、その年の大学数の合計には入れなかった。
 - ・課程の改組により、課程名は変わらずコースの改組、増設のみの場合は()で区別し、合計数には入れなかった。
 - ・学部の改組が行われても、課程の改組がない場合は記入しなかった。

表2 2000(平成12)年度国立大学教員養成学部ゼロ免課程

平成12年4月現在

大学名	学部名	ゼロ免課程等名		課程等入学定員	
		スポーツ・健康関係を含む課程	その他	ゼロ免	教員養成
北海道教育	教育	生涯教育	国際理解教育 芸術文化 地域環境教育 情報社会教育	510	700
弘前	教育	生涯教育		70	190
岩手	教育	生涯教育	芸術文化	90	160
宮城教育	教育	生涯教育総合		150	195
秋田 (平10)	教育文化		地域科学 国際言語文化 人間環境	190	100
山形	教育	生涯教育	人間環境教育	120	120
福島	教育	生涯教育		110	220
茨城	教育	人間環境教育	情報文化	100	250
宇都宮	教育	生涯教育	環境教育	60	150
群馬	教育	(ゼロ免課程なし)		0	220
埼玉	教育	生涯学習	人間発達科学	70	410
千葉	教育	スポーツ科学	生涯教育	50	405
東京学芸	教育	生涯学習	人間福祉 国際理解教育 環境教育 芸術文化	475	590
横浜国立(平9)	教育人間科学		地球環境 マルチメディア文化 国際共生社会	230	230
新潟 (平10)	教育人間科学	健康スポーツ科学	学習社会ネットワーク 生活環境科学 芸術環境創造	200	180
上越教育	学校教育	(ゼロ免課程なし)		0	160
富山	教育	生涯教育	情報教育	70	100
金沢	教育	スポーツ科学	人間環境	95	100
福井 (平11)	教育地域科学	地域文化	地域社会	60	100
山梨 (平10)	教育人間科学	生涯学習	国際共生社会 ソフトサイエンス	100	100
信州	教育	生涯スポーツ	教育カウンセリング	50	230
岐阜	教育	生涯教育		35	215
静岡	教育	生涯教育	総合科学教育 芸術文化	140	260
愛知教育	教育	生涯教育	国際理解教育 情報教育 環境教育	395	480
三重	教育	生涯教育	情報教育 人間発達科学	100	100
滋賀	教育	生涯教育	情報教育 環境教育	100	140
京都教育	教育	総合科学		140	160
大阪教育	教育	教養学科		405	485
兵庫教育	学校教育	(ゼロ課程免なし)		0	160
奈良教育	教育	総合教育		125	130
和歌山	教育	生涯学習	国際文化 自然環境教育	100	100
鳥取 (平11)	教育地域科学		人間文化 地域政策 地域科学	90	70
島根	教育	生涯学習	生活環境福祉	100	100
岡山	教育	総合教育		80	200
広島	教育	生涯活動教育系	科学文化教育系 言語文化教育系 人間形成基礎系	345	180
山口	教育	健康科学教育	実践臨床教育 情報科学教育 総合文化教育	140	100
鳴門教育	学校教育	(ゼロ免課程なし)		0	100
香川	教育		人間発達環境	70	130
愛媛	教育	生活健康	芸術文化 情報文化	100	120
高知	教育	生涯教育		70	100
福岡教育	教育	生涯スポーツ芸術	共生社会教育 環境情報教育	200	430
佐賀(平8)	文化教育	人間環境	国際文化 美術・工芸	150	90
長崎	教育		情報文化教育	60	180
熊本	教育	生涯スポーツ福祉	地域共生社会	60	150
大分 (平11)	教育福祉科学	人間福祉科学	情報社会文化	150	100
宮崎 (平11)	教育文化	生活文化	地域文化 社会システム	130	100
鹿児島	教育	生涯教育総合		35	240
琉球	教育	生涯教育		90	100
48 大学				6210	9630

出典：大学教育研究会監修、平成12年度全国大学一覽、文教協会、2000年、各大学平成12年度学生便覧、履修の手引き等から作成した。

- 注・学部の文字は省略したが、科学部の「学」は省略せずに残した。
- ・教育学部を名称変更した大学は、学部の前に変更年を記した。平とは平成の略である。3大学学校教育学部は当初からの名称である。
- ・ゼロ免課程入学定員の方が教員養成課程入学定員より多い場合、太字でアンダーラインを付けた。
- ・太字に実線アンダーラインを付けた課程は課程そのものがスポーツ・健康に関する課程
- ・斜体文字に破線アンダーラインを付けた課程は課程のコース等中に健康・スポーツを含む課程
- ・大阪教育大学は学科、広島大学は系であり、課程とは称さない。

「5月下旬からわずか一ヶ月余りの間にそれまでの教授会の合意事項をくつがえす内容の改組が進行した。（中略）文部省の要求をほとんど全てのんだ改組となった」という（「大学問題フォーラム」No.6、日本科学者会議、97. 8. 7）」と報告されている。

全国大学高専教職員組合教員養成系大学・学部学5000人削減問題検討会（1998）の報告によると、1998（平成10）年度分教員養成学部入学定員千人削減は他学部への振り替え225人、純減140人、新課程への振り替え595人等により達成されている。

この新課程いわゆるゼロ免課程への振り替えにより、教員養成課程の入学定員が新課程の同数以下になった場合は表2に示したように、学部名称の変更までも引き起こした。1998（平成10）年度新潟大学教育人間科学部、秋田大学教育文化学部、山梨大学教育人間科学部、1999（平成11）年度鳥取大学教育地域科学部、大分大学教育福祉科学部、宮崎大学教育文化学部およびそれ以前の1996（平成8）年度佐賀大学文化教育学部、1997（平成9）年度横浜国立大学教育人間科学部である。学部名称の変更は、ゼロ免課程入学定員の方が少ないが1999（平成11）年に教育地域科学部とした福井大学と合わせて9大学に達する。ただし、山口大学と広島大学はゼロ免課程の入学定員の方が多いが、課程名を「教育」という文字を含んだ名称としているため、教育学部に留まっている。

（2）2000（平成12）年度における国立大学教員養成学部ゼロ免課程

①ゼロ免課程の設置状況

平成12（2000）年度における国立大学教員養成学部ゼロ免課程の設置状況を表2に示した。48国立大学教員養成学部中、ゼロ免課程を設置していない大学は4大学のみである。そのうち3大学は1978（昭和53）年（兵庫教育・上越教育）、1981（昭和56）年（鳴門教育）に教員養成のために新設された大学である。したがって、1949（昭和24）年設置の大学では、群馬大学のみがゼロ免課程を設置していないことになる。群馬大学教育学部では1999（平成11）

年4月1日に従来の小、中、養護学校教員養成課程を学校教育教員養成課程に改組した。この改組では当初、ゼロ免課程の設置に向けて作業していた。保健体育科でも、ゼロ免課程を持つ大学へ調査に行くなどし、スポーツ・健康に関する新課程が出来上がったところ、文部省から、教員養成に特化して良いということが伝えられたということである（注3）。

ゼロ免課程を設置している大学は1から5のゼロ免課程を有しているため課程の種類は多岐に亘っており、44大学で合計100もの課程となる。各大学にスポーツ・健康に関するコースや専攻を含むゼロ免課程を設置している場合は欄の先頭に記した。そのうち、太字で実線アンダーラインを付した課程は課程そのものがスポーツ・健康に関する課程である。斜体文字で破線アンダーラインを付した課程は課程の下のコースや専攻等の中に健康・スポーツ等を含む課程である。

右端の数字はゼロ免課程と教員養成課程の入学定員である。ゼロ免課程入学定員の方が教員養成課程入学定員より多い場合、太字で実線アンダーラインを付した。8大学のゼロ免課程入学定員は、教員養成の課程より上回っている。全教員養成学部合計では39.2パーセントの入学定員がゼロ免課程で占められている。

②ゼロ免課程の名称と種類

ゼロ免課程を設置している44大学のうち、その課程内にスポーツ・健康に関する専攻やコースを持つ大学は38大学である。そのうち、課程の名称にスポーツか健康を用いている大学が8、課程名にはスポーツか健康を用いていないが、スポーツ・健康に関する専攻やコースを持つ大学が30ある。

課程の名称にスポーツか健康を用いている8大学の課程名の構成を表3に示した。スポーツを6大学が、健康を3大学が用い、両者を1大学が用いてい

表3 2000（平成12）年度国立大学教員養成学部課程名にスポーツ・健康に関する名称を持つゼロ免課程の構成

いつ・何の	健康	スポーツ	他との組み合わせ	科学、教育
1		スポーツ		科学
2		スポーツ		科学
3		スポーツ		科学
3		スポーツ	芸術	
4		スポーツ		
5		スポーツ	福祉	
6		スポーツ		科学
7	健康			科学教育
8	生活	健康		科学

注・各行をそのまま、前から読むと名称になる。例：1行目スポーツ科学

の教育や科学の中にもスポーツ・健康に関する専攻やコースが存在する。

課程の内容にスポーツ・健康関係を含まないゼロ免課程62の名称の構成を表5に示した。45種類もの名称があり、中心キーワードとなるのは文化（17）、環境（16）、情報（10）、社会（8）、芸術（6）、共生（4）、福祉（3）、発達（2）等である（()内の数字は用いられている数）。これらのキーワードを重複して、情報社会文化課程のように用いる場合もある。これらが教員養成から離れたゼロ免課程の学問の分野ということになる。表5に示したように、それらのキーワードの前に人間、生活、地球、自然、地域等で規定される場合が多く、人間環境、国際文化などとし、さらに、科学、教育等の学問体系を示す語で構成されている。

2 スポーツ・健康に関するコースや専攻を設置するゼロ免課程

（1）変遷と問題点

①変遷

1987（昭和62）年に山梨大学教育学部と愛知教育大学教育学部に初めてのゼロ免課程である総合科学課程が設置された時、スポーツ・健康に関する専攻やコースは含まれていなかった。初めて設置されたのはその翌年であった。

表6にスポーツ・健康に関するコースや専攻を設置するゼロ免課程を設置年順に示した。すでに改組し募集停止となっている課程も含まれている。コースや専攻の下の選修や専修、分野があるものはそれも記した。さらに教育職員免許状の課程認定教科名を記した。課程設置年と課程認定年が異なる場合は括弧内に認定年を記した。大学名の前の*印はかつて特別教科教員養成課程が設置されていた大学であり、○印は一度設置されていたゼロ免課程の改組、◎印は再改組である。

1988（昭和63）年7大学、1989（平成元）年6大学に設置された後、1995（平成7）年までは年ゼロから2大学と少ない。1996（平成8）年には改組が

始まり、改組3大学、初の設置5大学、1997（平成9）年は初の設置7大学、1998（平成10）年には改組が2大学、初設置が4大学であり、1999（平成11）年にはこれまでに最多の16大学に設置されたが、12大学は改組や再改組であった。2000（平成12）年は改組2大学、初設置3大学であった。これらから、当初設置した課程も時代に合わせて常に改組されていることがわかる。

前報（掛水、2000）では特に、特別教科教員養成課程保健体育科の定員を振り替えてのゼロ免課程設置を述べた。しかし、特別教科教員養成課程保健体育科を設置していなかった大学も小学校、中学校教員養成課程保健体育科の定員を振り替えて、同じようにスポーツ・健康に関するコースや専攻を設置するゼロ免課程を設置している。

改組により、課程名も変化してきた。当初は総合科学や総合教育課程の中に存在することが多く見られたが、1998（平成10）年以後ほとんどが生涯教育や生涯学習課程に改組されている。これまでスポーツか健康を課程名に用いた課程は9大学に設置されたが1大学（北海道教育大学旭川分校）のみ廃止された。

さらに、様々なコースや専攻名から各大学の取り組みがうかがえる。コースや専攻名には年代による違いは見られず、生涯、スポーツ、健康が最多である。

ほとんどの課程が教育職員免許状の課程認定を受けている。初期は課程設置より課程認定年が遅れている大学が多かった。これは当初の全く免許を取らないという方針を変え、ゼロ免でも課程認定することになったためである。また、1997（平成9）年以降わずかではあるが、教員免許から離れ、課程認定を受けない課程が現われた。再び、当初の方針へ戻ろうとするものである。これは、1998（平成10）年の教育職員免許法改正で、教員免許取得のための教職専門科目数が増大したことも影響していると思われる。

認定教科はほとんどが中学校一種高等学校一種保健体育であるが、高等学校一種保健体育のみ（大分大学、宮崎大学）、中学校一種高等学校一種保健

表6 国立大学教員養成学部スポーツ・健康に関するコースや専攻を設置するゼロ免課程の設置年と構成

設置年月日	大学名	学部名	課程名(その後の改組年)	コース・専攻名	専攻・選修・専修・系列・分野・コース名	平成12年4月現在
昭和63年4月1日	北海道教育	教育	総合科学(平成11年改)	人間科学コース	社会体育分野	中一普通
昭和63年4月1日	埼玉教育	教育	社会教育総合(平成11年改)	社会教育コース	健康科学専攻	中一普通
昭和63年4月1日	福岡教育	教育	生涯教育(平成9年廃止)	社会体育コース	スポーツ専攻	中一普通
昭和63年4月1日	愛知教育	教育	総合科学(平成12年改)	人間社会コース	健康科学専攻	中一普通
昭和63年4月1日	*京都教育	教育	総合科学(平成9年改)	スポーツ・健康コース	健康科学専攻	中一普通
昭和63年4月1日	大阪教育	教育	教養学科	スポーツ・健康科学・生活環境専攻	健康科学コース	中一普通
昭和63年4月8日	*東京学芸	教育	人間科学(平成12年改)	生涯スポーツ専攻	スポーツコース	中一普通
平成元年4月1日	北海道教育	教育	総合科学(平成8年廃止)	生涯スポーツ専攻	スポーツコース	中一普通
平成元年4月1日	*金沢	教育	☆スポーツ科学	生涯スポーツ専攻	スポーツコース	中一普通
平成元年4月1日	静岡教育	教育	総合教育(平成10年改)	生涯スポーツ専攻	生涯スポーツ専攻	中一普通
平成元年4月1日	和歌山教育	教育	文化社会教育(平成8年改)	生涯スポーツ専攻	生涯スポーツ専攻	中一普通
平成元年4月1日	岡山教育	教育	総合教育(平成11年改)	生涯スポーツ専攻	生涯スポーツ専攻	中一普通
平成元年4月1日	佐賀教育	教育	総合文化(平成11年改)	生涯スポーツ専攻	生涯スポーツ専攻	中一普通
平成元年4月1日	北海道教育	教育	総合文化(平成11年改)	生涯スポーツ専攻	生涯スポーツ専攻	中一普通
平成元年4月1日	*福岡教育	教育	総合文化(平成11年改)	生涯スポーツ専攻	生涯スポーツ専攻	中一普通
平成4年4月1日	山形教育	教育	総合教育(平成11年改)	生涯スポーツ専攻	生涯スポーツ専攻	中一普通
平成4年4月1日	千葉教育	教育	☆生涯教育	生涯スポーツ専攻	生涯スポーツ専攻	中一普通
平成4年4月1日	*福島教育	教育	☆生涯教育	生涯スポーツ専攻	生涯スポーツ専攻	中一普通
平成4年4月1日	信州教育	教育	☆生涯教育	生涯スポーツ専攻	生涯スポーツ専攻	中一普通
平成8年4月1日	北海道教育	教育	生涯教育(平成11年改)	生涯教育	健康福祉専攻	中一普通
平成8年4月1日	宮城教育	教育	生涯教育総合(平成11年改)	生涯教育	健康福祉専攻	中一普通
平成8年4月1日	茨城教育	教育	総合教育(平成11年改)	生涯教育	健康福祉専攻	中一普通
平成8年4月1日	和歌山教育	教育	総合科学(平成11年改)	生涯教育	健康福祉専攻	中一普通
平成8年4月1日	*島根教育	教育	生涯教育(平成11年改)	生涯教育	健康福祉専攻	中一普通
平成8年4月1日	山口教育	教育	総合文化(平成10年改)	生涯教育	健康福祉専攻	中一普通
平成8年4月1日	愛媛教育	教育	情報文化(平成11年改)	生涯教育	健康福祉専攻	中一普通
平成8年10月1日	佐賀教育	文化	生涯教育(平成11年改)	生涯教育	健康福祉専攻	中一普通
平成9年4月1日	三重教育	教育	総合教育(平成11年改)	生涯教育	健康福祉専攻	中一普通
平成9年4月1日	京都教育	教育	総合科学(平成11年改)	生涯教育	健康福祉専攻	中一普通
平成9年4月1日	*熊本教育	教育	☆生涯教育	生涯教育	健康福祉専攻	中一普通
平成9年4月1日	大分教育	教育	生涯教育総合(平成11年改)	生涯教育	健康福祉専攻	中一普通
平成9年4月1日	*鹿児島教育	教育	生涯教育総合	生涯教育	健康福祉専攻	中一普通

(愛知教育大学、鹿児島大学)、高等学校看護(大阪教育大学)、中学校一種社会(岡山大学)、中学校一種社会高等学校一種地理歴史公民(北海道教育大学)、養護教諭(大阪教育大学、鹿児島大学)なども見られる。

②問題点

ゼロ免課程は少子高齢化社会を迎えて教員が余るため、教員数を抑制する目的も持っていた。しかし、ゼロ免課程も課程認定を受けるようになり、教員免許状取得が卒業要件になっていないにもかかわらず、卒業単位に上乘せしても多くの学生は保健体育科教員免許状取得を希望するという矛盾した結果になっている。

前述したように、1988(昭和63)年4月8日に東京学芸大学に初の教養系として四つのゼロ免課程が設置された。人間科学課程生涯スポーツ専攻スポーツコーチ選修第一期生は次のように当時を振り返る。「私たちは文部省の認可が下りる前に入学試験を受けた。スポーツコーチになりたかったので人間科学課程生涯スポーツ専攻スポーツコーチ選修を受験した。もし、合格しても認可が下りなかった場合、特別教科教員養成課程の保健体育科や中学校教員養成課程の保健体育科への入学になって良いという前提での受験だった。募集要項には履修の仕方により教員免許状を取得できると書いてあった。ところが、入学したところ、保健体育科教員免許状は取得できないということで驚き、また、皆で抗議もした。他のゼロ免課程の学生も一緒に大学側と何度も話し合いが持たれ、その結果、教員養成課程の方の授業を受けて教員免許状を取得する道が開けた。しかし、当初は2種免許状しか取れないとのことであった。解決する前は、取り敢えず教職単位を揃えておくようにとの指導を受けた。そのようにしているうち、人間科学課程生涯スポーツ専攻も文部省から教員免許状の課程認定を受け、1種免許状を取得することができるようになった。卒業単位以外に教員免許状関係単位を取得したので卒業時の単位は180単位以上にもなった。4年の在学では、教員免許状取得は不可能に近い運動処方選修の学生は教員免許状の取得者は少なかったが、4年の在学で取得可能なスポ

ーツコーチ選修の学生は、そうプロコーチにもなれないという事情もあるので、ほとんどが教員免許状を取得した。」(注4)というものである。東京学芸大学の課程認定は1990(平成2)年3月26日文部省告示第24号で認可されているので、人間科学課程設置と教員免許状課程認定のずれの理由を示すと同時に当時の問題点を物語るものである。

同様のことは、他の専攻でも起きていた。同年の鳥取大学総合科学課程初年度入学者は、当初は予定していなかった教員免許状取得を希望した。渡部(1989, p. 160)は『(前略)就職等への不安もあってか、新課程の初年度(1998年度)入学生からは、「ゼロ免課程」との看板に反して「教員免許状」の取得希望が多く表明された(入学者の選考を4月に入ってから実施している為に、教員養成課程との併願者でないにも拘らず。)このような学生自身からの要望とともに、いわゆる「ゼロ免課程」にも「教員免許状」の課程認定を行うとの文教政策上の変化もあり、1998年度から、総合科学課程の社会文化コースで「社会」、理数情報コースで「数学」「理科」の中学校教諭1級普通免許状・高等学校教諭2級普通免許状の課程認定が行われた。』と記している。

このように、当初教員免許状取得から離れ、社会教育の指導者等他の職業分野進出を想定した課程であったが、結局、教員免許状取得へと向かったのである。

しかし、1999(平成11)年3月、2000(平成12)年3月に二回、卒業生を出した1995(平成7)年4月設立の信州大学生涯スポーツ学科では、一期生は16人中14人が保健体育科教員免許状を申請したが、2期生は24中9人に減っている(注5)。これは、課程認定を受けている課程であっても、ゼロ免課程本来の形を目指すようになったと見るができる。

表7 2000(平成12)年度国立大学教員養成学部スポーツ・健康に関するコースや専攻を設置するゼロ免課程

平成12年4月現在

大学名	学部名	ゼロ免課程等名	コース・専攻等名	分野・選修・専修・専攻・系列・コース等
北海道教育	教育(函館) (旭川)	生涯教育	生涯スポーツコース	地域文化教育分野 身体・スポーツ文化領域 スポーツコミュニケーション分野 健康開発分野
		生涯教育	生涯スポーツコース	
		(釧路) 生涯教育	健康福祉コース 社会教育コース	
		(岩見沢) 生涯教育	生涯スポーツコース	
弘前	教育	生涯教育	健康生活専攻	スポーツ教育選修 健康福祉専攻
		生涯教育	スポーツ教育コース	
岩手	教育	生涯教育総合	人間環境コース	スポーツ健康専修
		(スポーツ・健康なし)		
宮城教育	教育	生涯教育	生涯スポーツコース	スポーツ健康専修
秋田(平10)	教育文化	生涯教育	スポーツ健康コース	
		生涯教育	スポーツコース	
山形	教育	人間環境教育	健康コース	
福島	教育	生涯教育	スポーツ健康コース	
茨城	教育	生涯教育	スポーツ健康コース	
宇都宮	教育	生涯教育(ゼロ免課程なし)	健康スポーツコース	ヘルスプロモーションコース スポーツ科学コース
群馬	教育	生涯学習	生涯スポーツ専攻	
埼玉	教育	スポーツ科学	生涯スポーツ専攻	ヘルスプロモーションコース スポーツ科学コース
千葉	教育	生涯学習	生涯スポーツ専攻	
東京学芸	教育	生涯学習(スポーツ・健康なし)	ヘルスプロモーションコース	スポーツ科学コース
横浜国立(平9)	教育人間科学	健康スポーツ科学	ヘルスプロモーションコース	
新潟(平10)	教育人間科学	(ゼロ免課程なし)	生涯スポーツ専攻	生活スポーツ学コース スポーツ方法学コース 健康体力学コース 生涯学習コース
上越教育	学校教育	生涯教育	生涯スポーツ専攻	
富山	教育	スポーツ科学	生活スポーツ学コース	スポーツ健康科学コース 地域スポーツ専攻 野外教育専攻
金沢	教育	スポーツ科学	スポーツ健康科学コース	
福井(平11)	教育地域科学	地域文化	地域スポーツ専攻	スポーツ健康科学コース 地域スポーツ専攻 野外教育専攻
		生涯学習	生涯スポーツ	
山梨(平10)	教育人間科学	生涯学習	スポーツ健康科学コース	スポーツ健康科学コース 地域スポーツ専攻 野外教育専攻
信州	教育	生涯学習	生涯スポーツ	
岐阜	教育	生涯教育	スポーツ健康科学コース	スポーツ健康科学コース
静岡	教育	生涯教育	生涯スポーツ専攻	
愛知教育	教育	生涯教育	スポーツ・健康コース	スポーツ健康科学コース
三重	教育	生涯教育	スポーツ健康科学コース	
滋賀	教育	(スポーツ・健康なし)		スポーツ・健康マネジメント専攻 スポーツ・健康科学・生活環境専攻
京都教育	教育	総合科学	スポーツ・健康マネジメント専攻	
大阪教育	教育	教養学科	スポーツ・健康科学・生活環境専攻	スポーツコース 健康科学コース
兵庫教育	学校教育	(ゼロ免課程なし)		健康・生涯スポーツ専修
奈良教育	教育	総合教育	生涯学習コース	
和歌山	教育	生涯学習	健康福祉科学プログラム	スポーツ科学専修 生涯スポーツ分野
鳥取(平11)	教育地域科学	(スポーツ・健康なし)		
島根	教育	生涯学習	スポーツ科学コース	スポーツ科学専修 生涯スポーツ分野
岡山	教育	総合教育	生涯教育コース	
広島	教育	生涯活動教育系	健康スポーツ系コース	スポーツ健康科学コース
山口	教育	健康科学教育	スポーツ健康科学コース	
鳴門教育	学校教育	(ゼロ免課程なし)		生涯スポーツ専修
香川	教育	(スポーツ・健康なし)		
愛媛	教育	生活健康	健康スポーツコース	生涯スポーツ専修
高知	教育	生涯教育	スポーツ科学コース	
福岡教育	教育	生涯スポーツ芸術	スポーツ科学コース	健康福祉・スポーツ選修
佐賀(平8)	文化教育	人間環境	健康福祉・スポーツ選修	
長崎	教育	(スポーツ・健康なし)		心理健康福祉コース 生活健康コース 健康教育コース
熊本	教育	生涯スポーツ福祉	生涯スポーツ福祉	
大分(平11)	教育福祉科学	人間福祉科学	心理健康福祉コース	健康教育学系列 健康運動学系列 心理臨床学分野
宮崎(平11)	教育文化	生活文化	生活健康コース	
鹿児島	教育	生涯教育総合	健康教育コース	健康教育学系列 健康運動学系列 心理臨床学分野
琉球	教育	生涯教育	生涯健康教育コース	

出典：大学教育研究会監修、平成12年度全国大学一覽、文教協会、2000年、各大学平成12年度学生便覧、履修の手引き等から作成した。

- 注
- ・学部の文字は省略したが、科学部の「学」は省略せずに残した。
 - ・教育学部を名称変更した大学は、学部の前に変更年を記した。平とは平成の略である。3大学学校教育学部は当初からの名称である。
 - ・太字に実線アンダーラインを付けた課程は課程そのものがスポーツ・健康に関する課程
 - ・大阪教育大学は学科、広島大学は系であり、課程とは称さない。

(2) 2000 (平成12) 年度におけるスポーツ・健康に関するコースや専攻を設置するゼロ免課程

①スポーツ・健康に関するコースや専攻を設置するゼロ免課程

表7に2000(平成12)年4月1日現在のスポーツ・健康に関するコースや専攻を設置するゼロ免課程を示した。ゼロ免課程設置44大学のうち、86パーセントの38大学にスポーツ・健康に関するコースや専攻がある。これは、その分、教員養成課程保健体育科の入学定員が削減されたことを意味する。課程

名にスポーツあるいは健康が用いられている課程が8、用いられていない課程が30である。表8は数を整理したものである。課程にスポーツ・健康を用いていない課程も、その下のコース・専攻等には大多数がスポーツあるいは健康を用いている。さらにその下に分野・選修・専修・専攻・系列・コース等で細分化している場合もある。

②スポーツ・健康に関するコースや専攻

一つの課程下にはコース・専攻等が1から5設置されているので、コースや専攻の数は北海道教育大については分校ごとに数えると38課程で45コース・

表8 2000(平成12)年度国立大学教員養成学部ゼロ免課程設置の有無、スポーツ・健康に関する専攻やコースの設置の有無と課程名

平成12年4月現在	
大学数	大学数
ゼロ免課程無し 4	ゼロ免課程有り 44
スポーツ・健康に関する専攻やコース無し 6	スポーツ・健康に関する専攻やコース有り 38
課程名にスポーツ・健康無し 30	課程名にスポーツ・健康有り 8

表9 2000(平成12)年度国立大学教員養成学部ゼロ免課程中のスポーツ・健康に関する専攻やコースの名称の構成

		平成12年4月現在			数	小計	計
いつ・何の・どこの	健康	スポーツ	健康	他との組み合わせ	科学、教育		
		スポーツ				1	16
		スポーツ			科学	4	29
		スポーツ			教育	1	
		スポーツ			方法学	1	
生涯		スポーツ				7	
生活		スポーツ			学	1	
	地域	スポーツ				1	
		スポーツ	健康			2	13
		スポーツ	・健康			1	
		スポーツ	健康		科学	4	
		スポーツ	・健康		マネジメント	1	
		スポーツ	・健康	科学・生活環境		1	
		スポーツ				2	
	健康	スポーツ			系	1	
	健康	・スポーツ				1	
	健康					1	10
	健康				教育	1	
	健康					1	
	健康				科学	1	
	健康				学	1	
	健康					1	
	健康				プロモーション	1	
生活	心理	健康	福祉			1	
生涯		健康				1	
		健康				1	23
	野外				教育	1	
	人間環境				教育	1	
	社会					1	
生涯					教育	1	
生涯					教育	1	
生涯	生活				学習	2	
生涯	生活	福祉	スポーツ	健康			計 45 (30 種類)
11	3	4	28	23			

注・各行をそのまま、前から読むと名称になる。例：1行目スポーツ、2行目スポーツ科学

専攻となる。この45コース・専攻は30種類に整理することができる。

表9はスポーツ・健康に関するコースや専攻等の名称の構成を検討したものである。各行をそのまま読むと、コースや専攻名になる。健康、スポーツ等名称の中心となるキーワードを中心に置き、左側は生涯や生活等そのキーワードを規定する語、右側は学問体系を表す科学、教育、学などの語である。これらの語は省略されたり、必要ない場合記載されていない。学問体系を表す語がなくてもそれは教育や科学であることに変わりはない。表の下段の人間環境、社会教育、生涯教育、生涯学習はそれだけではスポーツ・健康を意味しない。さらにその下の専修、分野等の区分に、健康やスポーツが用いられている。

最も多く用いられているコースや専攻名は生涯スポーツ（7）であり、次いでスポーツ科学（4）、スポーツ健康科学（4）、スポーツ健康（2）、スポーツ（2）、生涯学習（2）である。その他の24はそれぞれ異なる名称となる。各大学独自の名称にしようとしたことが窺える。しかし、スポーツ・健康がわかる課程名では、スポーツと健康、名称からはスポーツ・健康を有する課程かどうかわからない課程名では7割が生涯教育課程であったように、共通した名称になっている。

中心キーワードはスポーツか健康かスポーツ・健康の両方かで39コース・専攻（87パーセント）を占めている。スポーツが16、健康が10、スポーツ・健康の両方が13である。さらに健康には表に示したように福祉なども加わっている。

したがって、従来の教員養成課程保健体育科の定員を振り替えて設置された課程中のスポーツ・健康に関する専攻やコースの2000（平成12）年度における平均像はスポーツか健康またはスポーツ・健康の両方を専門分野として学び、生涯教育の指導者を目指す専攻やコースであるといえよう。

まとめ

国立大学教員養成学部ゼロ免課程は少子高齢化社会を迎えて、学校教員の需要と供給の関係が崩れた

ため、教員養成の定員を新課程に振り替え、教員以外の職業分野への進出、高度の教養と柔軟な思考力を身につけた人材を養成するという理念のもとに誕生した。

1987（昭和62）年4月1日に山梨大学と愛知教育大学教育学部に総合科学課程初設置後、3年間で過半数の大学に急速に設置され、今日では48大学中44大学に100課程設置されている。当初は総合科学課程が最も多く、その後、生涯、情報、環境、文化、社会、スポーツ、芸術などの課程に分化した。

1988（昭和63）年にスポーツ・健康に関するコースや専攻を持つ課程が7大学に設置された後、1996（平成8）年からは改組も始まった。1999（平成11）年には12大学で改組や再改組が行われた。

現在はゼロ免課程設置44大学のうち、86パーセントの38大学にスポーツ・健康に関するコースや専攻がある。課程名にスポーツあるいは健康が用いられている課程が8、用いられていない課程が30である。30のうち21大学が生涯教育に類する名称を用いている。

現在、課程名にスポーツ・健康を用いていない課程も、その下のコース・専攻等には大多数がスポーツあるいは健康を用いている。合計38課程で30種類45のコースや専攻があり、スポーツ、健康、スポーツ・健康いずれかで39コース・専攻（87パーセント）を占めている。

したがって、従来の教員養成課程保健体育科の定員を振り替えて設置された課程の平均像はスポーツ、健康またはスポーツ・健康の両方を専門分野として学び、生涯教育の指導者を目指す課程であるといえる。

ほとんどの課程が教員免許状の課程認定を受けている。初期は当初の方針を変え、ゼロ免でも課程認定することになったため課程設置より課程認定年が遅れている。一方、1997（平成9）年以降わずかではあるが、教員免許から離れ、課程認定を受けない課程が現れた。再び、当初の方針へ戻ろうとするものである。認定教科はほとんどが中学校一種高等学校一種保健体育であるが、高校保健体育のみ、中高保健のみ、看護、²中学社会、高校地歴公民、養護教

論なども見られる。このように、当初教員免許状取得から離れ、他の社会教育の指導者等他の職業分野進出を想定した課程であったが、教員免許状取得から完全に離れることはできなかった。

今後は、スポーツ・健康に関するコースや専攻を持つ各課程のカリキュラムの比較、教員免許状以外に取得する資格、就職先等について報告したい。

注

注1) 「スポーツ・健康に関するゼロ免課程」という用語がある訳ではない。前報では「体育関係ゼロ免課程」を用いた。しかし、教員養成課程の保健体育科の定員を振り替えてゼロ免課程が設置された時、課程や専攻・コースの名称には体育あるいは保健体育は用いられず、主としてスポーツと健康が用いられているのでこのように表記した。

注2) 北海道教育大学の函館、札幌、旭川、岩見沢、釧路の5分校は全部で1大学として数えた。

注3) 群馬大学教育学部福地豊樹先生への2000(平成12)年11月25日インタビューによる。

注4) 東京学芸大学人間科学課程生涯スポーツ専攻スポーツコーチ選修第一期卒業生S氏への2000(平成12)年11月3日インタビューによる。

注5) 信州大学教育学部学務係平成12年9月12日付け調査回答。本研究資料収集の際、全国教員養成学部・スポーツ・健康に関するゼロ免課程卒業生の教員免許状取得状況の調査を行ったが、信州大学以外は統計を取っていないという理由などから資料が得られなかった。

文献

大学教育研究会監修(2000)平成12年度全国大学一覽。文教協会：東京。

羽田貴史(1997)教員養成大学・学部をめぐる状況と問題構造。教育学研究 64(1)：70-71。

掛水通子(2000)戦後における保健体育科教員養成

機関の変遷。東京女子体育大学紀要 35：1-17。

金田利子(1991)今後の家政学の発展とゼロ免コース。日本家政学会誌 45(10)：68-70。

清野さきみ(1991a)教員免許取得を卒業要件としない課程 ゼロ免コース発足の背景。日本家政学会誌45(10)：59-62。

清野さきみ(1991b)ゼロ免コースの諸問題と家政教育との関係 総合大学教育学部の場合—埼玉大学一。日本家政学会誌 45(10)：65-66。

中橋美智子(1991)ゼロ免コースの諸問題と家政教育との関係 単科大学の場合—東京学芸大学一。日本家政学会誌 45(10)：62-64。

田中武雄(1997)いま大学では(宮城教育大学)教員養成課程五千人削減問題の波紋。大学と教育 21：13-15。

東京学芸大学(2000)平成12年度履修の手引き。東京学芸大学：東京、pp. 4-5。

外山知徳(1991)ゼロ免コースの諸問題と家政教育との関係 総合大学教育学部の場合—静岡大学一。日本家政学会誌 45(10)：67-68。

渡部昭男(1989)教員養成カリキュラム改善に関する研究—「開設授業科目・系統図」の作成—。鳥取大学教育学部研究報告 教育科学 31(1)：159-167。

読売新聞(2000)2000年6月21日夕刊

米川五郎(1991)ゼロ免コースの諸問題と家政教育との関係 単科大学の場合—愛知教育大学一。日本家政学会誌 45(10)：64-65。

全国大学高専教職員組合教員養成系大学・学部学生5000人削減問題検討会(1998)教員養成系大学・学部学生5000人削減問題に関する「政策的論点整理」(報告)、全国大学高専教職員組合。

各大学平成12年度学生便覧、履修要項等(書名省略)官報各号(年月日省略)

附記

本研究は平成10年度—12年度文部省科学研究費補助金基盤研究(C)(2)10680055「戦後における女子体育教員養成機関に関する歴史的研究」の一部である。